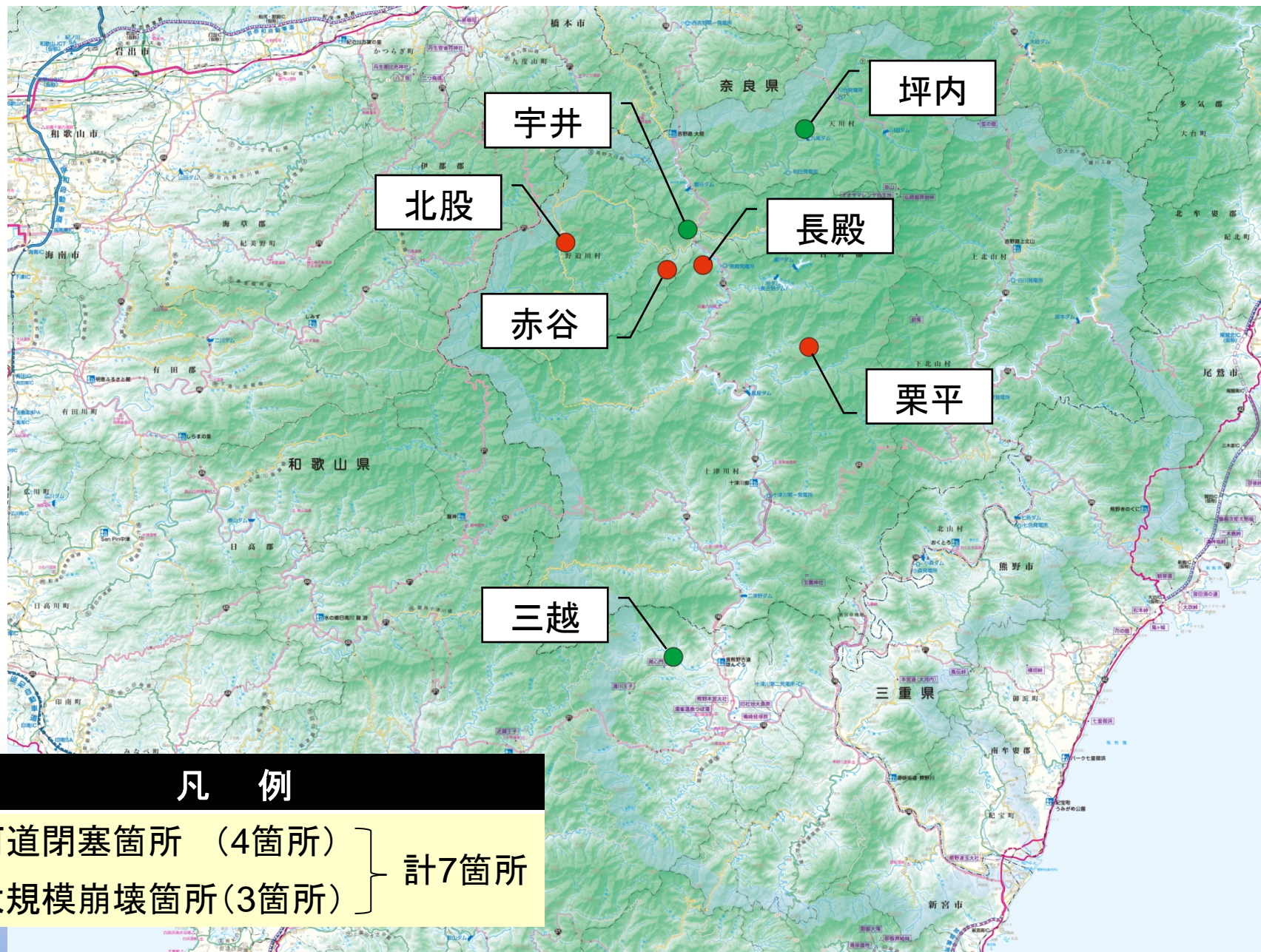


河道閉塞等の対応状況について

平成24年12月20日

国土交通省 近畿地方整備局
紀伊山地砂防事務所





9月に発生した台風16号、17号により仮排水路等の流出や損傷を受けた栗平、赤谷地区については復旧や保護・補強対策が完了し、11月末をもって緊急対策工事が完成した。



緊急対策工事に引き続いて実施する抜本的対策である砂防堰堤工事については、4地区すべての契約が完了しており、北股地区においては堰堤工の本体工事を実施している。赤谷地区については工事用道路の整備を実施している。

栗平

台風17号の影響による被災状況

被災前（平成24年9月20日）



被災後（平成24年10月1日）



○台風17号による降雨状況

- ・ 累積降雨量 約240mm
- ・ 最大時間雨量 53mm
(9月30日15時)

台風17号の影響による被災状況（仮排水路シュート部）

被災前（平成24年8月31日）



被災後（平成24年10月2日）



残存している仮排水路部分の土砂の侵食が進行する危険性があるため、被災後直ちに湛水池の水位を下げるるとともに仮排水路末端部分の保護に着手した。



排水ポンプ増設による
湛水池の水位低下



仮排水路末端部分の
保護工事作業



赤谷

台風16号の影響による被災状況



仮排水路部の損傷状況

H24.9.19撮影



台風16号の影響による被災状況（河道部）

被災前（平成24年9月）



被災後（平成24年9月19日）



損傷した仮排水路シュート部の補強と台風等の降雨により工事用道路の流出が何度も繰り返り発生したことから河道整備を実施した。



仮排水路シュート部の補強作業のようす



河道整備作業のようす



赤谷

緊急対策工事は完成、今後は抜本的対策である砂防堰堤工事を実施。

赤谷地区堰堤他工事

工期：平成24年11月20日～平成25年9月30日

施工業者：鹿島建設

H24.10.1撮影



長殿

緊急対策工事は完成、今後は抜本的対策である砂防堰堤工事を実施。



長殿地区堰堤他工事

工期：平成24年11月15日～平成25年9月30日

施工業者：鴻池組

栗平

緊急対策工事は完成、今後は抜本的対策である砂防堰堤工事を実施。

栗平地区堰堤他工事

工期：平成24年11月20日～平成25年9月30日

施工業者：大成建設

H24.10.1撮影



北股

引き続き抜本的対策である砂防堰堤工事を実施。



北股地区堰堤他工事

工期：平成24年8月30日～平成25年2月28日

施工業者：熊谷組

※青塗りは緊急対策工事で完了した工種

北股地区堰堤他工事の施工状況

① 砂防堰堤工の施工状況(鋼矢板打設)



② 工事用道路の施工状況(切土)



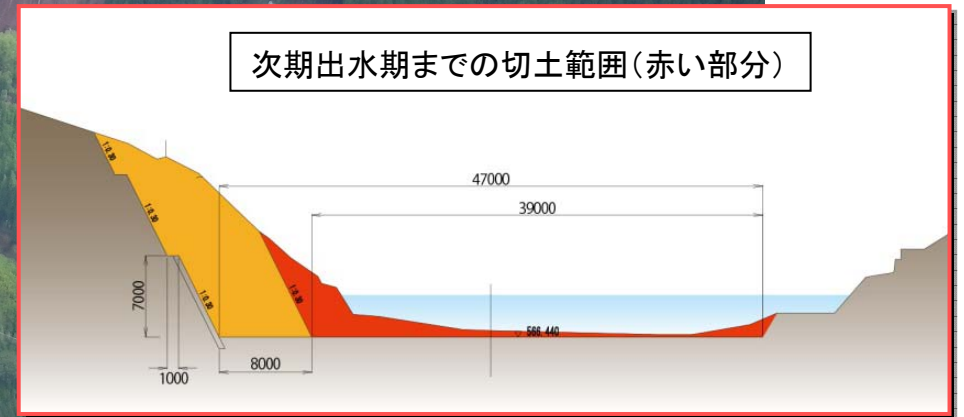
清水(宇井)

仮護岸工が10月に完成。
上部法面工はロッククライミングマシンで法面整形を実施。



坪内

仮護岸天端の拡幅が9月に完了。左岸斜面の切土にむけて立木補償等の準備を実施。次期出水期までに約9,000m³の切土を実施予定。



仮設護岸工
(天端の拡幅完了)



仮設防護柵工

仮設土堤

排土工

天の川

※青塗りは完了工種

H24.10.1撮影

三越

仮堤防工が10月に完成。排土工により旧河床部に盛土を実施。
平成25年1月末に緊急対策工事は完成予定。



平成23年9月の台風12号において、紀伊半島では多数土砂災害が発生しました。その中でも大規模な河道閉塞(天然ダム)や崩壊箇所については、全国的にも対策の実施事例が少なく、かつ対策の検討にあたっては、砂防工学のみならず、地質・地形学、河川工学等の幅広い知見が求められることから、各分野の有識者の助言を得ながら対策工法の検討を進めるため、河道閉塞等対策検討委員会を設置しました。

第1回 平成24年5月2日 (現地視察)



第2回 平成24年7月24日 (意見交換会)



第3回 平成24年11月14日 (意見交換会)

